

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」の更新について

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」について、福島県、関係市町村等と連携し、平成29年度末時点で更新しましたのでお知らせします。

平成29年度における主な公共インフラの進捗としては、

- ① 医療福祉施設について、檜葉町が復旧完了し、富岡町を除いて概ね復旧が完了
- ② 文教施設について、南相馬市の小高産業技術高等学校が開校、富岡町の第一中学校が一部復旧、浪江町の東小中学校が改修完了
- ③ 広域インフラは、JR常磐線が、2019年度末までの全線開通を目指し、富岡～竜田間で運転再開

するなど、概ね工程表の計画どおりとなっている状況です。

また、平成29年度に4町(双葉町、大熊町、浪江町、富岡町)の特定復興再生拠点区域復興再生計画が認定されましたが、本工程表では、各町から平成30年度に4町において除染を実施、双葉町、大熊町において上下水道の調査設計に着手する等の工程が示されている状況となっております。

※詳細については、復興庁のサイトよりご確認ください。

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-3/index.html>

(参考)

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」

：福島12市町村※を対象に、「福島復興再生基本方針」（平成24年7月閣議決定、平成29年6月改定）を踏まえ、各施設管理者において、昨年度の成果と当面3ヵ年の公共インフラの復旧見通しをとりまとめているもの。

〔※対象市町村：田村市、南相馬市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、浪江町、葛尾村、飯舘村、大熊町、双葉町〕

【問合せ先】

復興庁インフラ構築班 渡辺、秋島、巻
電話：03-6328-0233

- 平成29年度における主な公共インフラの進捗としては、
- ① 医療福祉施設について、檜葉町が復旧完了し、富岡町を除いて概ね復旧が完了
 - ② 文教施設について、南相馬市の小高産業技術高等学校が開校、富岡町の第一中学校が一部復旧、浪江町の東小中学校が改修完了
 - ③ 広域インフラは、JR常磐線が、2019年度末までの全線開通を目指し、富岡～竜田間で運転再開するなど、概ね工程表の計画どおりとなっている状況。
- また、平成29年度に4町（双葉町、大熊町、浪江町、富岡町）の特定復興再生拠点区域復興再生計画が認定されたが、本工程表では、各町から平成30年度に4町において除染を実施、双葉町、大熊町において上下水道の調査設計に着手する等の工程が示されている状況。

主な公共インフラ復旧の状況

◎:復旧完了 ○:復旧中 △:調査計画中 -:該当なし、被災なし

区分	田村市	南相馬市	川俣町	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	浪江町	葛尾村	飯館村	大熊町	双葉町
道路	◎	○	◎	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○
	◎常磐自動車道(H27.3～全線通行可)			◎一般国道6号線		○県管理道路						
上水道	◎	◎	-	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	○	△ 全体計画の 策定完了
下水道	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	○	-	◎	○	△ 全体計画の 策定完了
医療福祉施設	◎	◎	◎	◎	◎ 廃止施設の 解体完了	○	◎	◎	◎	◎	-	-
文教施設	◎	◎ 小高産業技術高校 が開校	○	◎	◎ 廃止施設の 解体完了	○ 第一中学校が 一部復旧	◎	○ 浪江東小中学校 の改修完了	○ 中学校体育館等 が復旧完了	○ 認定こども園が 建設完了	△	△
役場・公共施設	◎	◎	◎	◎	○	○ 7集会所が 復旧完了	-	◎	◎	○	○	○
観光施設	◎	-	-	-	○	-	○	◎ いこいの村なみえ の改修完了	△	◎ 宿泊体験館きこり が復旧完了	-	-
廃棄物等	○ 双葉地方広域市町村圏組合の施設(8町村) H27年度までに、北部衛生センター(浪江町)、南部衛生センター(檜葉町)の復旧工事が完了し、一般廃棄物の焼却を実施中。											
鉄道	○ JR常磐線 平成28年7月12日に原ノ町～小高間、同12月10日に浜吉田～相馬間、平成29年4月1日に小高～浪江間、同10月21日に富岡～竜田間が運転再開。											

(注1) 上表は、平成30年3月時点で取りまとめ。

(注2) 上表は、帰還困難区域を除いて評価しているが、町の大半が帰還困難区域に指定されている大熊町、双葉町については、これを含む。